

「本格的な訓練が開始」

令和3年度入校生

本年度入校生も本格的な訓練が開始された。真新しい作業服を着た訓練生は真剣な表情で説明を聞き、実習に臨んでいる。

今年は女性が11名入校し、実習場も今までにない明るい雰囲気になっているが、工具の扱いにも慣れ、充実した訓練が実施できている。

二年間の訓練で技術・技能を磨き、高い技術と多くの資格を取得し、県内産業を支える技術者となり活躍してくれることを期待している。



機械技術科

建築技術・設計科



自動車工学科

電気システム科



木工芸デザイン科

「モーニングアップによる“1分間スピーチ”」

学院では「技術・技能」修得のための訓練に加え、「社会人基礎力」を高めることにも力を入れている。毎朝、学院生・職員が一堂に会して、ラジオ体操のあと、各科学年で「1分間スピーチ」を実施している。

人前で話すことが苦手な学院生も多く、「話す、聞く」といった、コミュニケーションの基本の育成に繋げている。なお、職員も毎日の朝礼で「今日の一言」として、輪番でスピーチを実施している。



「相次ぐ行事の中止、延期」

新型コロナウイルス感染拡大影響

新型コロナウイルス感染拡大の影響はまだまだ続き、ゴールデンウィーク明けには一段と深刻化し、隣県の福岡県には緊急事態宣言が出され、佐賀県も非常に厳しい状態が続いている。感染の影響は学院にも及び、計画されていた行事を中止や延期にせざるを得ない状況が続いている。

学院では職員や学院生が、改めて感染防止対策を徹底し、ひとり一人が意識をもって取り組んでいる。

- ・中止になった行事……学院の春の体育行事（鬼の鼻山ハイキング）
- ・延期した行事……学院生の健康診断
学院の2年生によるインターンシップ（機械技術科、電気システム科）
九州地区溶接技術競技会（溶接協会主催：学院が会場）

<裏へ続く>

「プロジェクト活動開始」

職員による学院魅力づくり活動

学院では職員全員が参加する「魅力ある学院づくりプロジェクト」に取り組んでいる。今年度はチーム編成を少し変え、取り組み全体の進捗管理、各プロジェクト間の調整をする「総括チーム」を作った。学院の活性化、認知度向上、入校生獲得のための方策を、色々な視点から取り組んでいく活動である。

学院では、「入校率80%を目指す」を今年度の取り組み目標の一つに掲げている。このプロジェクトにより、学院の認知度がアップし、オープンキャンパスへの参加が増加し、応募者が増加することを期待している。



総括チームによる第1回ヒアリング

<R3年度 プロジェクトチーム編成>

- ・総括チーム
- ・学生募集チーム
- ・離転職者募集チーム
- ・オープンキャンパス・入試広報チーム
- ・情報発信チーム

【6月の主な行事】

委託訓練入校式：3 委託訓練選考試験：2 在職者訓練開校式：4

- ・6/3 (木) ……高校進路担当者説明会 (学院)
- ・6/10 (木) ……学院施設見学 (鳥栖工業高校)
- ・6/13 (日) ……第1回オープンキャンパス
- ・6/14 (月) ……就職支援セミナー (建築技術・設計科2年)
- ・6/18 (金) ……訓練休校、学院施設見学：予定 (有田工業高校)
- ・6/21 (月) ……建築技術・設計科2年インターンシップ (~25まで)
- ・6/24 (木) ……献血活動 (職員・学院生)
- ・6/30 (水) ……交通講話・労働安全講話

オープンキャンパスが始まります

学院 PR 動画

<ものづくりと生きていく>



佐賀県「広報ムービー」チャンネルで見ることができます。是非ご覧ください。

<編集後記>

今年度も2か月が過ぎようとしています。梅雨入りが早く、コロナの影響による行事の変更なども続いています。訓練や資格・検定が予定どおり実施できるよう取り組んでいきます。(5月21日：学院長)